
総合的なパフォーマンス管理、セキュリティ監視を一元的に提供するサービス 「Perfect Performance Monitoring Service」提供開始

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役社長:大澤 善雄、以下SCSK)は、あらゆるお客様のさまざまなネットワークやアプリケーションを含めた総合的なパフォーマンス管理、セキュリティ監視を一元的に提供する、次世代型監視モニタリングサービス「Perfect Performance Monitoring Service(パーフェクト パフォーマンス モニタリング サービス)(以下P2MS)」を2015年10月7日から提供開始します。

1. 背景

多様化した昨今のネットワーク、サーバー環境ではさまざまなアプリケーションが利用されており、安定的なサービスを提供しつづけるために、すべての経路の通信状況の把握やトラブルシューティングもますます難しくなっています。特に、標的型攻撃やDoS/DDoSといった不正攻撃も増加し、単なる通信の可視化や管理だけではなく、セキュリティ監視も含めた総合的な抜きの無い管理の仕組みがより一層必要になっています。しかし、従来の監視サービス、運用サービスでは、サーバーはサーバー、ネットワークはネットワーク、セキュリティはセキュリティと個々のサービスとなるため、複合的に発生した障害は原因究明から対策を講じるまでに時間を要していました。

SCSKはこのような問題を解決するため、次世代型サービスとして「P2MS」を提供開始します。「P2MS」は、ネットワークとアプリケーション、そしてセキュリティ監視の領域まで踏み込んだ総合的な可視化と監視、運用支援を行うサービスです。「P2MS」の導入により一元的なシステムの管理はもちろん、安定的なICT環境を継続する上で必要な、トラブル発生前の予兆の段階で障害回避を行うといった、プロアクティブな運用が可能です。一般の企業、組織はもちろん、安定したサービス提供が求められるクラウド事業者や、ミッションクリティカルなシステム運用が要求される金融機関においても、強力で安定的なサービスを実現します。

2. 「P2MS」の特長

SCSKの次世代型監視モニタリングサービス「P2MS」は、オンプレミスでもコロケーションでも対応可能で、お客様の稼働システムのネットワークに、L2～L7レベルまで網羅する監視、可視化装置を設置し、SCSKのデータセンター「netXDC」内の監視センターを通じて、報告や運用支援、障害予兆報告、トラブルシューティングを提供します。「P2MS」の導入により、システムの安定稼働はもちろん、障害リスクを軽減することが可能です。

「P2MS」のメリット

- 運用負荷の軽減
複雑化したシステム監視をアウトソースすることで、運用負荷が軽減
- 問題の早期発見
ネットワークやサーバーの近未来の負荷を予測することで、問題発生前に対策を講じることが可能
- 導入負荷の軽減
エージェントレス型のため、サーバーへのソフトのインストールなどの作業が不要

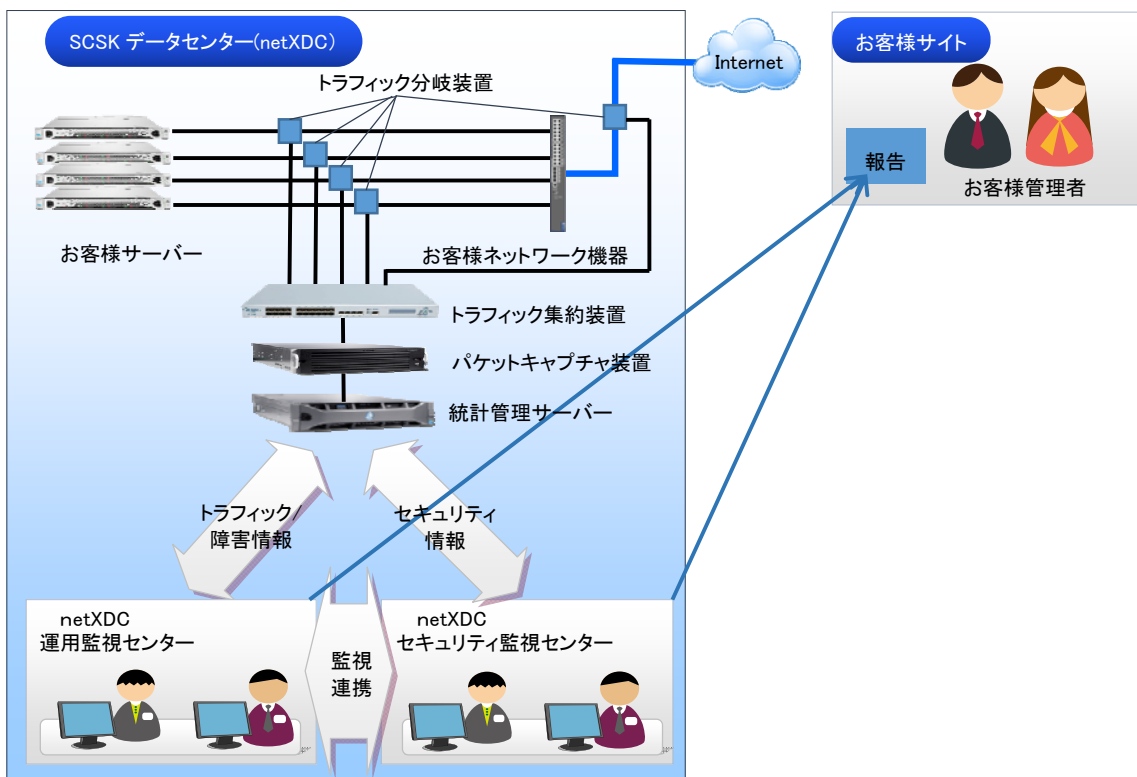
- マルチプラットフォーム対応
エージェントレス型のため、あらゆるOSや仮想環境にも対応
- サーバーに影響のない監視
エージェントレス型のため、負荷の増大などによるサーバーへの影響が無い
- マイクロ秒単位の監視
マイクロ秒単位での通信状況監視により、従来型の監視サービスでは発見できなかったマイクロバーストなどの問題要素をいち早く把握可能
- SOC (Security Operation Center) サービス
「netXDC」セキュリティ監視センターと連携したセキュリティ監視サービスを提供
- セキュリティ出口対策
出口対策により、標的型攻撃などの情報漏洩を払拭

「P2MS」サービス提供形態

データセンター型サービス

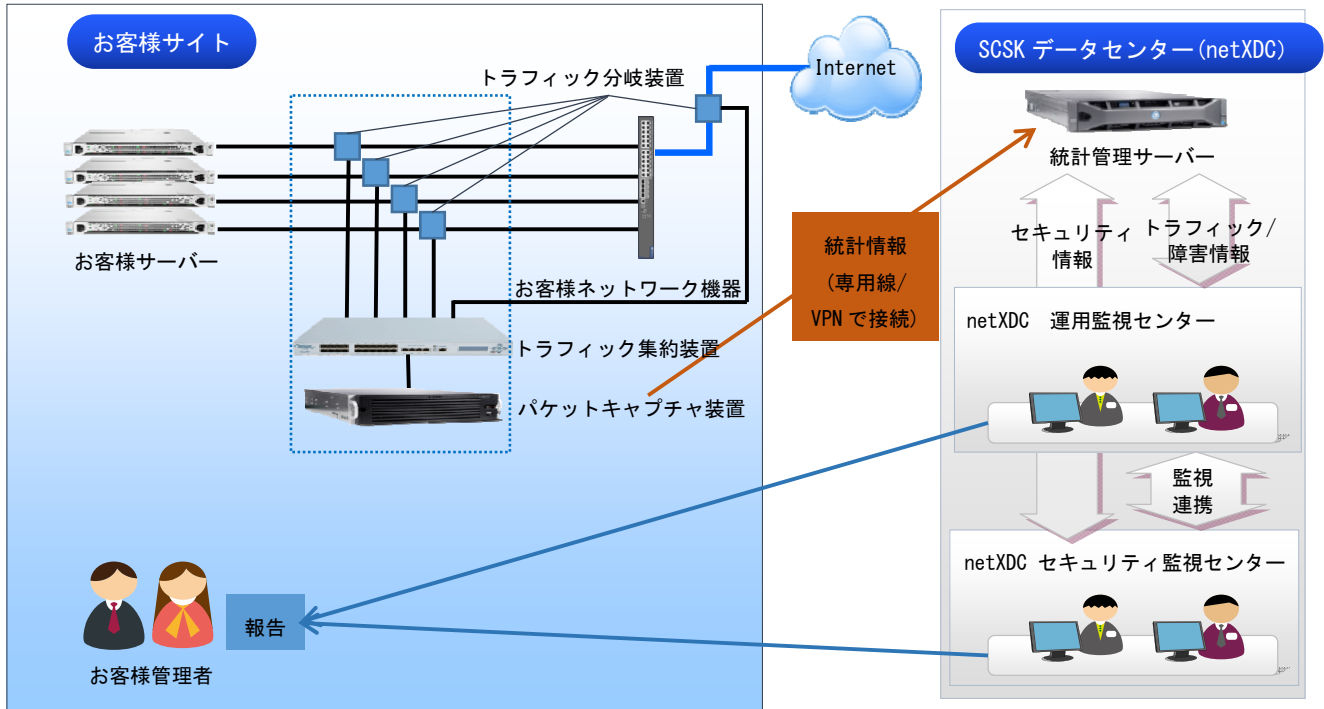
データセンター型サービスは、「netXDC」にてお客様の機器（サーバーや付随するネットワーク機器）をお預かり（コロケーション）し、「P2MS」による総合運用監視と同時に、堅牢なデータセンターによる機器自体の安定運用も提供するサービスです。本サービスでは、お客様の機器をお預かりする共通の建屋内に設置されている「netXDC 運用監視センター」と「netXDC セキュリティ監視センター」の相互監視と連携で、迅速なトラブルシューティングもご提供します。

本サービスのご利用により、24時間365日のミッションクリティカルなサーバー、アプリケーションサービスの安定稼働を強力に支援します。



サーバーオンプレミス型サービス

サーバーオンプレミス型サービスは、お客様の機器（サーバーや付随するネットワーク機器）が設置されているデータセンターや、サーバールームに対して、遠隔から総合運用監視を提供するサービスです。「P2MS」のサービス提供の仕組みは、お客様の機器環境に対して専用線またはVPNでセキュアに接続して常時監視を行い、「netXDC 運用監視センター」と「netXDC セキュリティ監視センター」からの迅速な報告とトラブルシューティングのご支援により、お客様のサーバーとアプリケーションサービスの運用についてワンランク上の安定稼働を支援します。



※記載のサービス構成イメージはサンプルです
お客様の環境や規模に応じて柔軟かつ最適なサービスをご案内します

3. 「P2MS」サービス価格

- データセンター型サービス基本月額費 80万円(税抜)から
- ※初期費用(ポリシー設計、運用マニュアルなど)が別途必要です
- ※サーバーオンプレミス型サービスの場合、お客様環境に応じてメニューを用意していますので、個別見積りになります

4. 販売目標

2018年3月期までに、20億円（データセンター型、サーバーオンプレミス型の合計）を目標にしています。
通信事業者、データセンター事業者、電子商取引(EC)事業者、銀行、証券、保険などの金融事業者、大学をはじめとする文教ネットワーク、機械、電子などの製造業、商社、小売などの流通事業者などを中心に、サービスの提供をすすめてまいります。

本件に関するお問い合わせ先

【製品に関するお問合せ先】

SCSK株式会社

ITエンジニアリング事業本部 ネットワーク部

TEL:03-5859-3034

E-mail: netscout-info@ml.scsk.jp

【報道機関お問い合わせ先】

SCSK株式会社

広報部 栗岡

TEL:03-5166-1150

※記載の会社名・商品名・サービス名は、各社の商標または登録商標です。